

将来像
基本施策
施策展開

3 「希望と活力にあふれる豊かな島」

**(5) 科学技術イノベーションの創出と次世代を担う持続可能な産業の振興
ア OIST等を核としたイノベーション・エコシステムの構築**

1. 事業名 **知的財産包括支援事業** (事業開始：平成27年度)
2. 予算措置状況 令和5年度 13,811千円 (令和4年度 13,825千円)

3. 事業の概要

(1) 目的

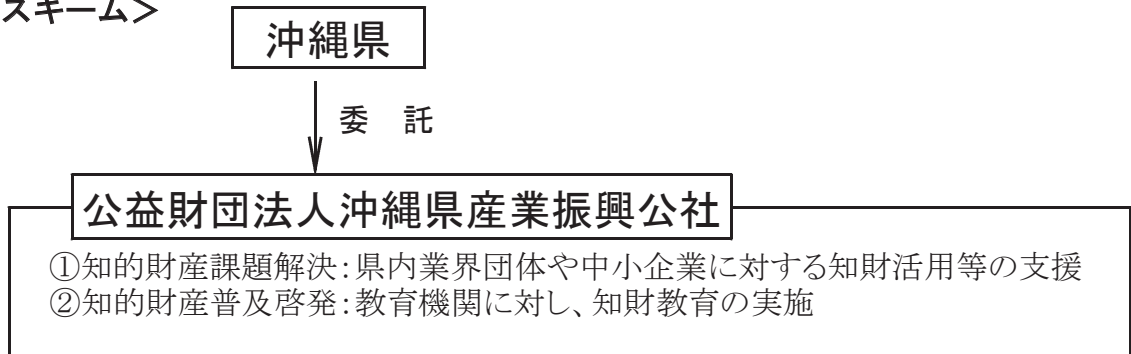
中小企業、業界団体等に対して特許等の活用を支援するとともに、知的財産の普及啓発を図るための人材育成や周知広報活動を実施し、県内中小企業の競争力強化や産業人材の育成を図る。

(2) 内容

県内業界団体や中小企業等に対して、知財活用に関する周知広報を行うとともに、課題に応じた活用又は保護支援や情報提供を行う。

また、知財教育を希望する教育機関に対して、専門家による講義等を行い、知財の普及啓発を図る。

<事業スキーム>



(3) 予算執行の仕組み

- ①予算区分：委託料、旅費等
- ②委託先：公益財団法人沖縄県産業振興公社
- ③委託内容：知的財産権保護等の支援や知財活用関連セミナー等

(4) 事業実績（令和4年度）

- ・外国特許等出願支援で3社を採択し出願補助費用の一部を補助することにより、海外事業展開を支援した。
- ・知財保護支援で3団体を採択し、弁理士、商品開発専門家等を団体に派遣することにより、団体が抱える知財課題の解決に向けた支援を実施した。
- ・教育機関7校に対して、弁理士等の専門家を派遣し、知財の普及・啓発に関する講義を実施した。

4. 根拠法令、条例、規則等

知的財産基本法

【問い合わせ先】

産業政策課 産業振興企画班

TEL：098-866-2330 FAX：098-866-2440 E-mail：aa055204@pref.okinawa.lg.jp

3 「希望と活力にあふれる豊かな島」

(5) 科学技術イノベーションの創出と次世代を担う持続可能な産業の振興 ア OIST等を核としたイノベーション・エコシステムの構築

1. 事業名 工業研究費（単独）（事業開始：平成10年度）

2. 予算措置状況 令和5年度 3,336千円（令和4年度 3,546千円）

3. 事業の概要

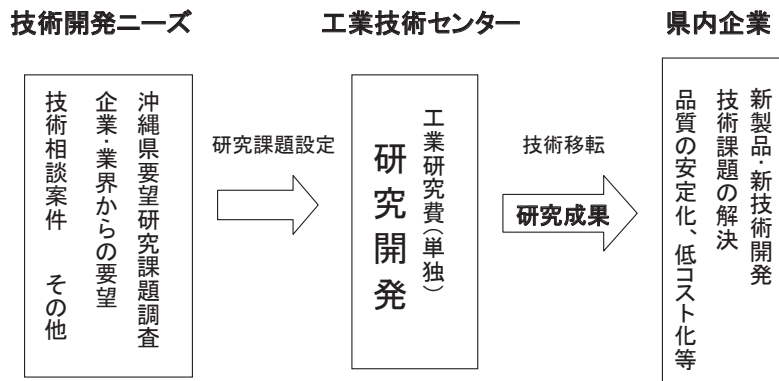
(1) 目的

県内製造業が抱えている技術的課題を解決するため、本事業を通して県内製造業の基盤技術を強化するとともに先端技術の集積を図る。

(2) 内容

県内製造業における技術的課題を解決するための研究や大型提案公募型産学官連携事業等への具体的なプロジェクトを立案するために必要な基礎的知見を得るための研究を実施する。

<事業スキーム>



(3) 予算執行の仕組み

① 予算区分：報酬、職員手当等、旅費、需用費、役務費、使用料及び賃借料、負担金、補助及び交付金

② 補助対象：－

③ 補助率：－

(4) 事業実績

これまで深層水仕込み泡盛、クラフトジン、シミュレーション、CAD/CAM、陶磁器、赤瓦、廃ガラス、製塩、香粧品開発等の分野で企業技術力向上、新製品開発、品質向上等に関する研究を行った。

4. 根拠法令、条例、規則等

なし

【問い合わせ先】

沖縄県工業技術センター

TEL：098-929-0111 FAX：098-929-0115 E-mail：kousi@pref.okinawa.lg.jp

**将来像
基本施策
施策展開**

3 「希望と活力にあふれる豊かな島を目指して」

**(5) 科学技術イノベーションの創出と次世代を担う持続可能な産業の振興
イ バイオテクノロジーを活用した産業化の促進**

- 1. 事業名** 沖縄健康バイオテクノロジー研究開発センター管理運営事業
沖縄健康バイオテクノロジー研究開発センター事業
(事業開始：平成15年度)
- 2. 予算措置状況** 令和5年度 76,518千円 (令和4年度 49,292千円) 2事業合計

3. 事業の概要

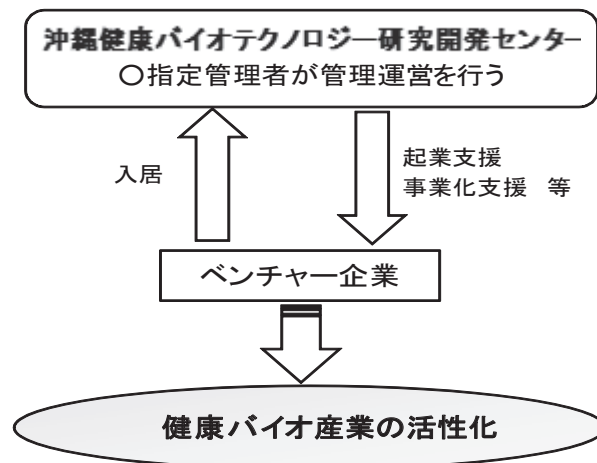
(1) 目的

沖縄健康バイオテクノロジー研究開発センターを効率的・効果的に運営することにより、施設の機能を十分に発揮し県内産業の振興に寄与する。

(2) 内容

沖縄健康バイオテクノロジー研究開発センターの施設、設備を適切に管理・運営するとともに、健康食品関連企業や医薬品関連企業がバイオ関連の研究開発や新商品の製品化へつなげる実証開発を支援する。

<事業スキーム>



(3) 予算執行の仕組み

- ①**予算区分**：備品購入費、委託料、修繕費等
 ②**委託先**：指定管理者 ※バイオセンター運営共同体(令和5～令和8年度)
 代表法人：一般社団法人トロピカルテクノプラス
 構成法人：ヤシマ工業株式会社
 ③**委託内容**：施設の管理及び運営

(4) 事業実績

| 項目 | 年度 | 過去5年間 | | | | |
|--------|----|--------|-------|-------|-------|-------|
| | | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 |
| 施設入居団体 | | 15 | 15 | 11 | 15 | 16 |

4. 根拠法令、条例、規則等

沖縄健康バイオテクノロジー研究開発センター設置及び管理に関する条例
同条例施行規則

【問い合わせ先】

ものづくり振興課 バイオ産業班
 TEL：098-866-2337 FAX：098-866-2447 E-mail：aa055301@pref.okinawa.lg.jp

**将来像
基本施策
施策展開**

3 「希望と活力にあふれる豊かな島を目指して」

**(5) 科学技術イノベーションの創出と次世代を担う持続可能な産業の振興
イ バイオテクノロジーを活用した産業化の促進**

1. 事業名 沖縄バイオ産業振興センター管理運営事業
沖縄バイオ産業振興センター事業 (事業開始：平成25年度)

2. 予算措置状況 令和5年度 27,558千円 (令和4年度 21,258千円) 2事業合計

3. 事業の概要

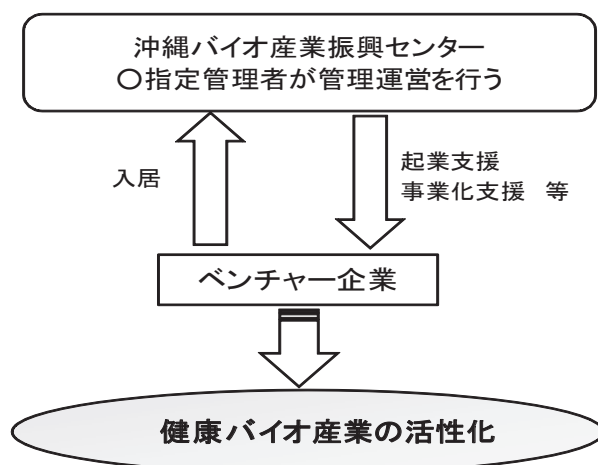
(1) 目的

沖縄バイオ産業振興センターを効率的・効果的に運営することにより、施設の機能を十分に発揮し県内産業の振興に寄与する。

(2) 内容

沖縄バイオ産業振興センターの施設、設備を適切に管理・運営するとともに、バイオ関連企業の研究開発や研究成果の事業化、製品化を支援する。

<事業スキーム>



(3) 予算執行の仕組み

- ①**予算区分**：工事請負費、修繕費、委託料等
- ②**委託先**：指定管理者 ※バイオ産業振興センター運営共同体(令和4～8年度)
代表法人：一般社団法人トロピカルテクノプラス
構成員：ヤシマ工業株式会社
- ③**委託内容**：施設の管理及び運営

(4) 事業実績

| 項目 | 年度 | 過去5年間 | | | | |
|--------|----|--------|-------|-------|-------|-------|
| | | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 |
| 施設入居団体 | | 18 | 13 | 14 | 17 | 16 |

4. 根拠法令、条例、規則等

沖縄バイオ産業振興センター設置及び管理に関する条例
同条例施行規則

【問い合わせ先】

ものづくり振興課 バイオ産業班
TEL：098-866-2337 FAX：098-866-2447 E-mail：aa055301@pref.okinawa.lg.jp

将来像
基本施策
施策展開

3 「希望と活力にあふれる豊かな島を目指して」

(5) 科学技術イノベーションの創出と次世代を担う持続可能な産業の振興
イ バイオテクノロジーを活用した産業化の促進

1. 事業名 バイオ関連企業経営支援事業 (事業開始：令和4年度)

2. 予算措置状況 令和5年度 35,063千円 (令和4年度 41,469千円)

★沖縄振興特別推進交付金

3. 事業の概要

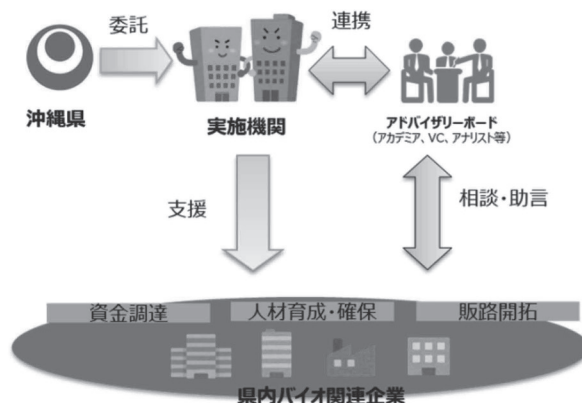
(1) 目的

県内バイオ関連企業等の研究成果の事業化、または既に事業化している案件の販路開拓・事業拡大等を行う。

(2) 内容

県内バイオ関連企業等の事業内容や研究成果の情報発信、企業とのマッチング、事業・資金計画作成支援等を行い、資金調達、人材の確保及び育成、販路開拓等の課題解決支援を行う。

<事業スキーム>



(3) 予算執行の仕組み

- ① 予算区分：委託料、旅費、報償費
- ② 委託先：株式会社みらいおきなわ
- ③ 委託内容：上記のとおり

(4) 事業実績

令和4年度に支援企業を公募し選定した11社と、「バイオ関連産業事業化促進事業」の支援企業6社を含めた計17社に対して、情報発信や経営セミナー等を実施した。また、支援企業の中で企業課題に応じて選定された重点支援先の6社に対しては、面談を実施し、課題解決のためハンズオン支援を実施した。

4. 根拠法令、条例、規則等

特になし

【問い合わせ先】

ものづくり振興課 バイオ産業班

TEL：098-866-2337 FAX：098-866-2447 E-mail：aa055301@pref.okinawa.lg.jp

**将来像
基本施策
施策展開**

**3 「希望と活力にあふれる豊かな島を目指して」
(5) 科学技術イノベーションの創出と次世代を担う持続可能な産業の振興
イ バイオテクノロジーを活用した産業化の促進**

1. 事業名 **バイオコミュニティ運営事業** (事業開始：令和4年度)

2. 予算措置状況 令和5年度 9,350千円 (令和4年度 12,000千円)

3. 事業の概要

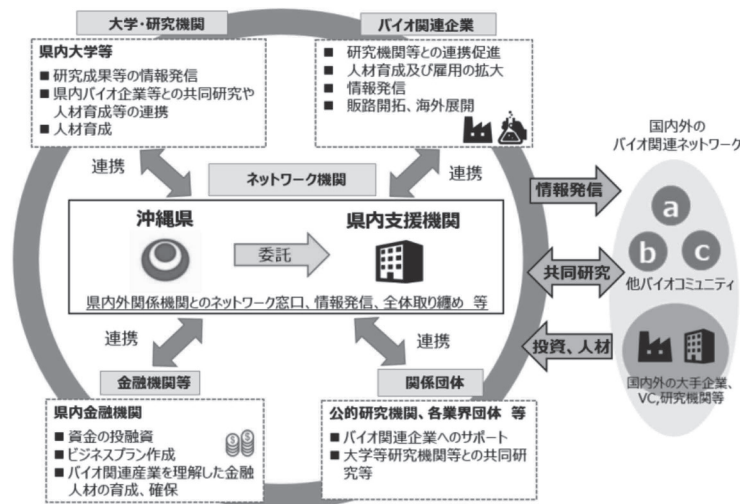
(1) 目的

県内外の関係機関と連携を図り、人材・投資等を呼び込むバイオコミュニティを形成し、企業の事業化・事業拡大等に取り組み、バイオテクノロジーを活用した産業化を促進することを目的とする。

(2) 内容

県内のバイオ関連企業や大学などの研究機関、支援機関、金融機関など様々な関係機関が連携し、研究開発の推進や事業化促進及び事業拡大に向けて、必要な情報や課題を共有し、組織の枠を超えて地域全体のコミュニティを形成し課題解決に取り組む。

<事業スキーム>



➤ 県内外の関係機関と連携することにより、事業化・事業拡大を促進

(3) 予算執行の仕組み

- ① 予算区分：委託料、旅費
- ② 委託先：一般社団法人トロピカルテクノプラス
- ③ 委託内容：上記のとおり

(4) 事業実績

令和4年度に64機関が参画機関となった「沖縄バイオコミュニティ」を形成し、同年、地域バイオコミュニティに認定された。また、ホームページの作成及び県内外のイベントへの参加を通じて周知を行った。

4. 根拠法令、条例、規則等

特になし

【問い合わせ先】

ものづくり振興課 バイオ産業班

TEL：098-866-2337 FAX：098-866-2447 E-mail：aa055301@pref.okinawa.lg.jp

将来像
基本施策
施策展開

3 「希望と活力にあふれる豊かな島を目指して」
(5) 科学技術イノベーションの創出と次世代を担う持続可能な産業の振興
イ バイオテクノロジーを活用した産業化の促進

1. 事業名 **健康・医療・バイオ関連産業拠点形成推進事業**（事業開始：令和4年度）

2. 予算措置状況 令和5年度 11,306千円（令和4年度 10,626千円）

3. 事業の概要

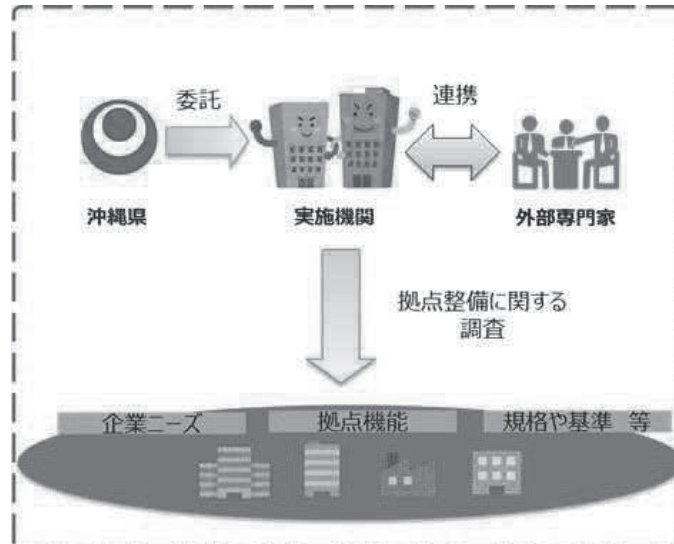
(1) 目的

新・21世紀ビジョン基本計画の施策である「健康・医療分野を軸とした産業拠点形成」を実現するために必要な基本計画の策定に向けた調査等を行う。

(2) 内容

「バイオ関連産業振興計画（健康・医療分野）」（令和4年7月 沖縄県）に位置づけられた拠点構想に基づき、健康・医療分野を軸とする新たな産業拠点の形成に向けて取り組んでいくため、拠点の形成に必要な各種要件（整備内容、規模、スケジュール等）を踏まえた、産業拠点形成に向けた詳細調査を実施する。

<事業スキーム>



(3) 予算執行の仕組み

①予算区分：報償費、旅費、委託料

②委託先：公募により選定

③委託内容：健康・医療分野を軸とした産業拠点の整備基本計画を策定するため、拠点整備に係る検討を行うための調査等

(4) 事業実績

令和4年度に実施した健康・医療・バイオ関連産業拠点形成推進事業では、企業のニーズ調査や市場調査、先進地調査等を実施し、産業拠点のコンセプト、拠点に必要な機能、整備コストや運営コスト等を検討し、必要な情報を整理した。

4. 根拠法令、条例、規則等

なし

【問い合わせ先】

ものづくり振興課 バイオ産業班

TEL：098-866-2337 FAX：098-866-2447 E-mail：aa055301@pref.okinawa.lg.jp

将来像
基本施策
施策展開

3 「希望と活力にあふれる豊かな島を目指して」
(5) 科学技術イノベーションの創出と次世代を担う持続可能な産業の振興
イ バイオテクノロジーを活用した産業化の促進

1. 事業名 バイオ関連産業事業化促進事業（事業開始：令和4年度）

2. 予算措置状況 令和5年度 176,389千円（令和4年度 201,588千円）
★沖縄県振興特別推進交付金

3. 事業の概要

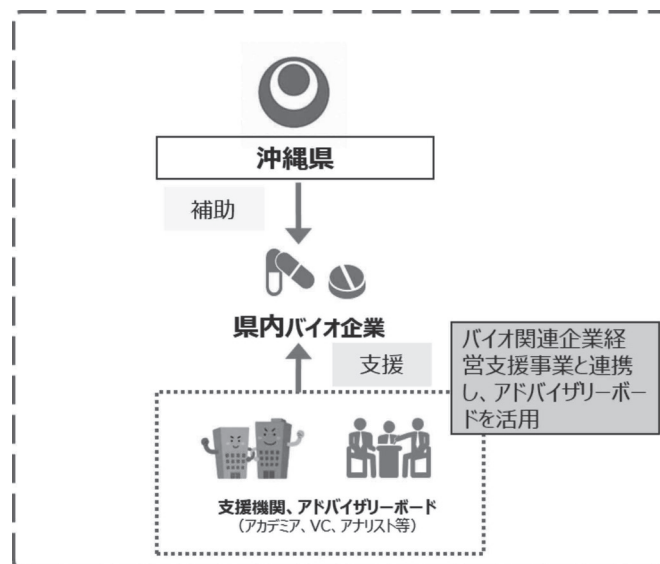
(1) 目的

バイオ関連分野の産業化促進を図るため、県内バイオ企業の製品化・事業化に向けた支援（製品・技術開発等）を行う。

(2) 内容

バイオ関連産業における事業化を見据えた製品・技術等の開発を支援し、県内の有望なシーズ等の事業化又は実用化を推進する。

<事業スキーム>



(3) 予算執行の仕組み

①予算区分：補助金、旅費、報償費

②補助先：公募により選定

（令和5年度は、令和4年度に公募で選定した事業を継続して支援）

③補助内容：健康・医療分野のバイオテクノロジーを活用した技術・製品等の開発により、事業化又は実用化を行う事業

(4) 事業実績

令和4年度は公募により、バイオテクノロジーを活用した技術・製品等の開発を実施する8事業を選定し支援を実施した。

4. 根拠法令、条例、規則等

特になし

【問い合わせ先】

ものづくり振興課 バイオ産業班

TEL：098-866-2337 FAX：098-866-2447 E-mail：aa055301@pref.okinawa.lg.jp

将来像
基本施策
施策展開

3 「希望と活力にあふれる豊かな島を目指して」

(5) 科学技術イノベーションの創出と次世代を担う持続可能な産業の振興
イ バイオテクノロジーを活用した産業化の促進

1. 事業名 健康・医療データサイエンス人材育成事業

(事業開始：平成31年度)

2. 予算措置状況 令和5年度 23,343千円 (令和4年度 19,800千円)

★沖縄振興特別推進交付金

3. 事業の概要

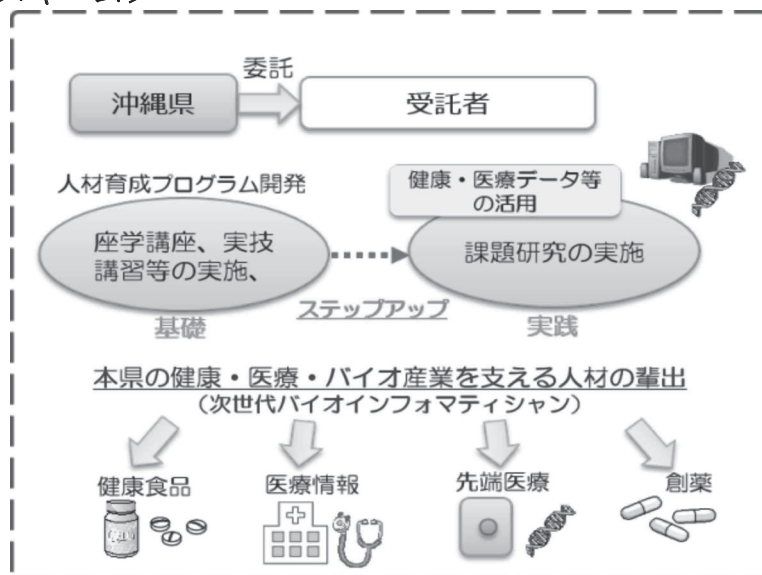
(1) 目的

本県の健康・医療関連産業におけるバイオデータの活用促進のため、バイオテクノロジーにAI/IT技術等の情報科学技術を活用するための人材育成を行う。

(2) 内容

- 人材育成プログラムによる研修の実施
- 課題研究による研修の実施

<事業スキーム>



(3) 予算執行の仕組み

- ① 予算区分：報償費、旅費、委託料
- ② 委託先：健康・医療データサイエンス人材育成委託業務受託コンソーシアム
コンソーシアム構成員：(独) 沖縄工業高等専門学校
(一社) トロピカルテクノプラス
- ③ 委託内容：バイオ関連情報処理技術者の育成等を実施

(4) 事業実績

専門人材育成のためのプログラム策定、研修を実施した。

4. 根拠法令、条例、規則等

特になし

【問い合わせ先】

ものづくり振興課 バイオ産業班

TEL：098-866-2337 FAX：098-866-2447 E-mail：aa055301@pref.okinawa.lg.jp

将来像
基本施策
施策展開

3 「希望と活力にあふれる豊かな島を目指して」

(5) 科学技術イノベーションの創出と次世代を担う持続可能な産業の振興
イ バイオテクノロジーを活用した産業化の促進

1. 事業名 健康食品ブランド力強化普及支援事業 (事業開始：平成28年度)

2. 予算措置状況 令和5年度 23,748千円 (令和4年度 28,087千円)
★沖縄振興特別推進交付金

3. 事業の概要

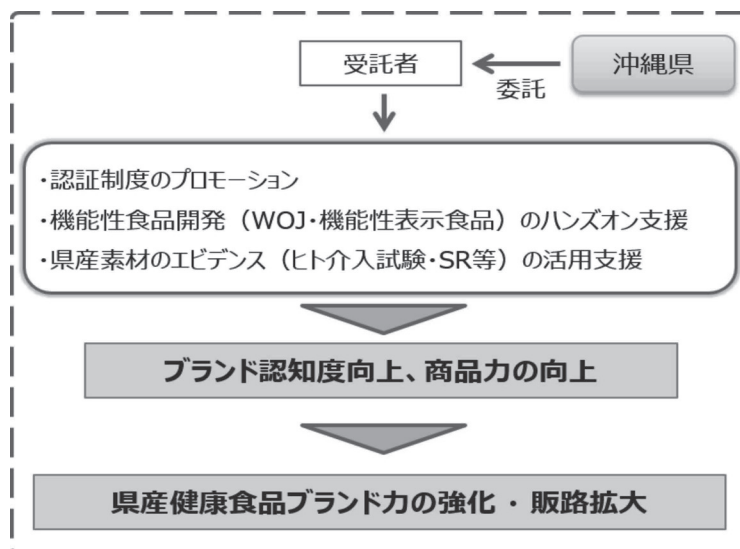
(1) 目的

県産健康食品のブランド力を強化し販路拡大等を図るため、沖縄県独自の認証制度のプロモーションや機能性食品開発支援、県産素材のエビデンス調査・活用支援等を行う。

(2) 内容

- ① 認証制度のプロモーション
- ② 機能性食品開発 (WOJ・機能性表示食品) のハンズオン支援
- ③ 県産素材のエビデンス (ヒト介入試験・SR等) の活用支援

<事業スキーム>



(3) 予算執行の仕組み

- ① 予算区分： 委託料、旅費
- ② 委託先： 健康食品ブランド力強化普及支援事業共同企業体
共同企業体構成員：(株) 沖縄TLO
(一社) トロピカルテクノプラス
(一社) 沖縄県健康産業協議会

(4) 事業実績

業界団体が実施するブランド認証制度について、令和4年度は3社、3商品が認証された。制度を開始した平成30年度からの累計は14社、23商品。

4. 根拠法令、条例、規則等

特になし

【問い合わせ先】

ものづくり振興課 バイオ産業班
TEL：098-866-2337 FAX：098-866-2447 E-mail：aa055301@pref.okinawa.lg.jp

将来像
基本施策
施策展開

3 「希望と活力にあふれる豊かな島」
(6) 沖縄の優位性や潜在力を生かした新たな産業の創出
ア スタートアップの促進

1. 事業名 スタートアップ・エコシステム構築支援事業（事業開始：令和4年度）

2. 予算措置状況 令和5年度 138,005千円（令和4年度 127,741千円）

★沖縄振興特別推進交付金

3. 事業の概要

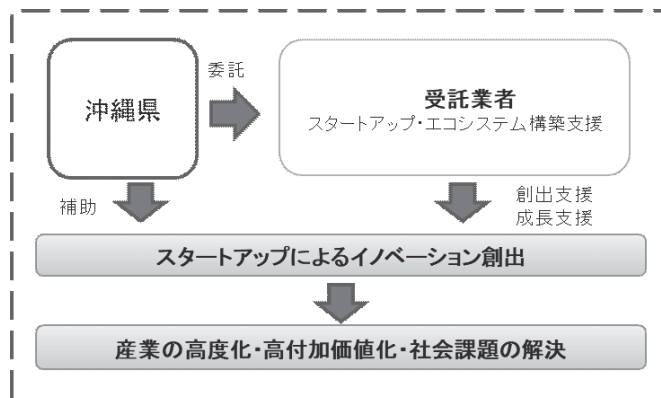
(1) 目的

革新的な技術やビジネスモデルで世界に新しい価値を生み出すスタートアップを継続的に排出し、短期間での成長を促す体制（スタートアップエコシステム）の形成に向けて、スタートアップ支援拠点の運営や優良なスタートアップの育成支援を行う。

(2) 内容

- ① スタートアップ・エコシステム・コンソーシアムの運営
- ② エコシステム構築に向けた支援拠点の運営
- ③ 県外（海外）エコシステムと接続したスタートアップ支援
- ④ スタートアップの初期の資金調達支援（事業検証・事業開発に係る補助：補助率80%）

<事業スキーム>



(3) 予算執行の仕組み

- ① 予算区分：補助金、委託料
- ② 委託先：スタートアップ・エコシステム共同体
- ③ 委託内容：上記のとおり

(4) 事業実績

国、大学、金融機関や支援機関等と検討会を行い、産学官金の45団体で構成するおきなわスタートアップ・エコシステム・コンソーシアムを設立。

ビジネスコンテスト等を16回開催し、登壇したスタートアップは延べ86社、エンジェル投資家を17人招聘し、スタートアップに対するメンタリングを延べ97社に対して行った。これらの取り組みにより、創出したスタートアップは4社、ステージ移行したスタートアップは11社となった。

4. 根拠法令、条例、規則等

特になし

【問い合わせ先】

産業政策課 産業振興企画班

TEL：098-866-2330 FAX：098-866-2440 E-mail：aa055204@pref.okinawa.lg.jp

将来像
基本施策
施策展開

3 「希望と活力にあふれる豊かな島」
(6) 沖縄の優位性や潜在力を生かした新たな産業の創出
ア スタートアップの促進

1. 事業名 スタートアップ創業支援事業 (事業開始：令和5年度)

2. 予算措置状況 令和5年度 65,014千円 (新規事業)

3. 事業の概要

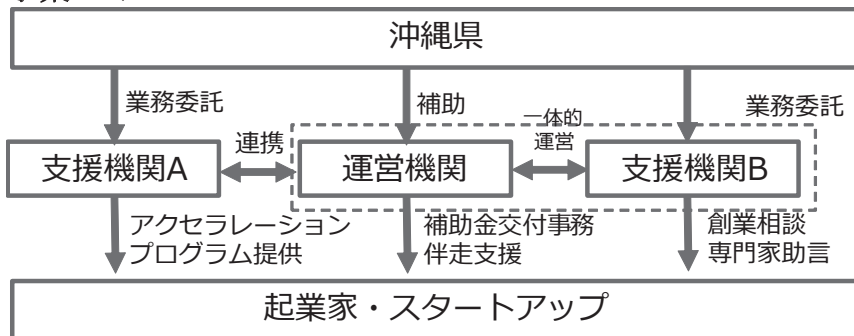
(1) 目的

新たな産業の創出や様々な社会課題の解決を牽引する起業家人材やスタートアップの育成・輩出をするため、スタートアップの創業のワンストップ相談体制を整備するとともに、起業に必要な経費の補助及び事業立ち上げ等に関する伴走支援を行う。

(2) 内容

- ① スタートアップ創業相談窓口の設置・運営
- ② スタートアップ起業支援金の交付・伴走支援
- ③ スタートアップの成長に向けたアクセラレーションプログラムの実施

<事業スキーム>



(3) 予算執行の仕組み

- ① 予算区分：委託料、補助金
- ② 委託先：公募により選定
- ③ 委託内容：上記のとおり

(4) 事業実績

新規事業のためなし

4. 根拠法令、条例、規則等

沖縄21世紀ビジョンゆがふしまづくり計画

【問い合わせ先】

産業政策課 産業振興企画班

TEL：098-866-2330 FAX：098-866-2440 E-mail：aa055204@pref.okinawa.lg.jp

**将来像
基本施策
施策展開**

**3 「希望と活力にあふれる豊かな島」
(6) 沖縄の優位性や潜在力を生かした新たな産業の創出
ア スタートアップの促進**

1. 事業名 **ベンチャー企業マッチング支援事業**（事業開始：平成27年度）

2. 予算措置状況 令和5年度 1,050千円（令和4年度 1,050千円）

3. 事業の概要

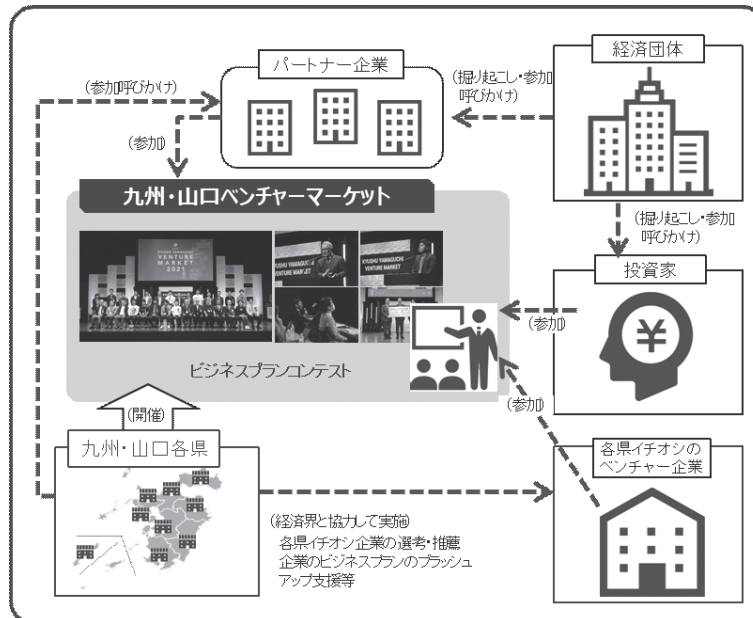
(1) 目的

九州・山口各県が選定したベンチャー企業と、投資家やビジネスパートナーが集うビジネスマッチングイベントを九州各県が連携して開催し、県内ベンチャー企業の資金調達や販路拡大等を支援する。

(2) 内容

九州・山口各県と連携して開催する「九州・山口ベンチャーマーケット」の経費を支出する。

<事業スキーム>



(3) 予算執行の仕組み

- ① 予算区分：負担金
- ② 交付先：九州・山口ベンチャーマーケット実行委員会
- ③ 負担内容：催事運営

(4) 事業実績

令和4年度九州・山口ベンチャーマーケット参加企業：2社
 ・HelloWorld株式会社（地域活性化賞_スタートアップ部門）
 ・株式会社okicom（地域活性化賞_第二創業部門）

4. 根拠法令、条例、規則等 なし

【問い合わせ先】

産業政策課 産業振興企画班

TEL：098-866-2330 FAX：098-866-2440 E-mail：aa055204@pref.okinawa.lg.jp

将来像
基本施策
施策展開

3 「希望と活力にあふれる豊かな島」
(6) 沖縄の魅力や優位性を活かした新たな産業の創出
ア スタートアップの促進

1. 事業名 経済金融活性化促進事業 (事業開始：令和4年度)
【※金融関連産業等人材育成事業 (H30～R3) の後継事業】
2. 予算措置状況 令和5年度 10,926千円 (令和4年度 11,470千円)
★沖縄振興特別推進交付金

3. 事業の概要

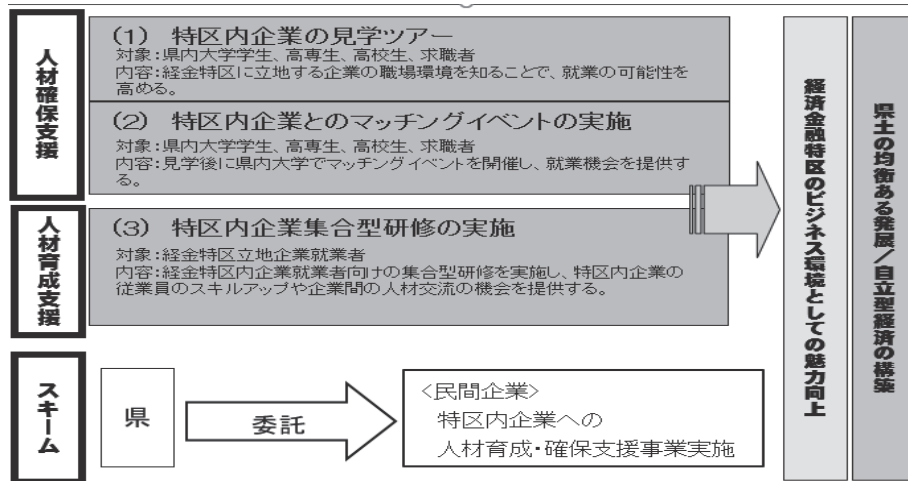
(1) 目的

特区内企業の人材確保・育成に関する取組を支援し、経済金融活性化特別地区のビジネス環境としての魅力向上を図ることで、更なる特区内への企業集積を促進し、沖縄の均衡ある発展を図る。

(2) 内容

- ・ 学生・求職者向け特区内企業見学ツアーの実施、マッチングイベントの実施
- ・ 特区内企業の新規就業者や中核人材向け集合型研修の実施

<事業スキーム>



(3) 予算執行の仕組み

- ① 予算区分：委託料
- ② 委託先：民間事業者等
- ③ 委託内容：学生等向け特区内企業とのマッチングイベント等の実施
特区内企業向け集合型研修の実施

(4) 事業実績(R4年度)

- | | | | |
|----------------------|--------|------|--------|
| ① 特区内企業の見学ツアー | 実績 4回 | 参加者数 | 61名 |
| ② 特区内企業との就職マッチングイベント | 実績 3回 | 参加者数 | 33名 |
| ③ 特区内企業向け集合型研修 | 実績 11回 | 参加者数 | 延べ139名 |

4. 根拠法令、条例、規則等

沖縄振興特別措置法、おきなわSmart産業ビジョン

【問い合わせ先】

ITイノベーション推進課 情報・金融産業振興班
TEL：098-866-2503 FAX：098-866-2455 E-mail：aa058100@pref.okinawa.lg.jp

将来像
基本施策
施策展開

3 「希望と活力にあふれる豊かな島」

(6) 沖縄の優位性や潜在力を生かした新たな産業の創出

イ 沖縄のソフトパワーを生かした新事業・新産業の創出

1. 事業名 沖縄県産業振興基金事業 (事業開始：平成元年度)

2. 予算措置状況 令和5年度 120,253千円 (令和3年度 119,271千円)

3. 事業の概要

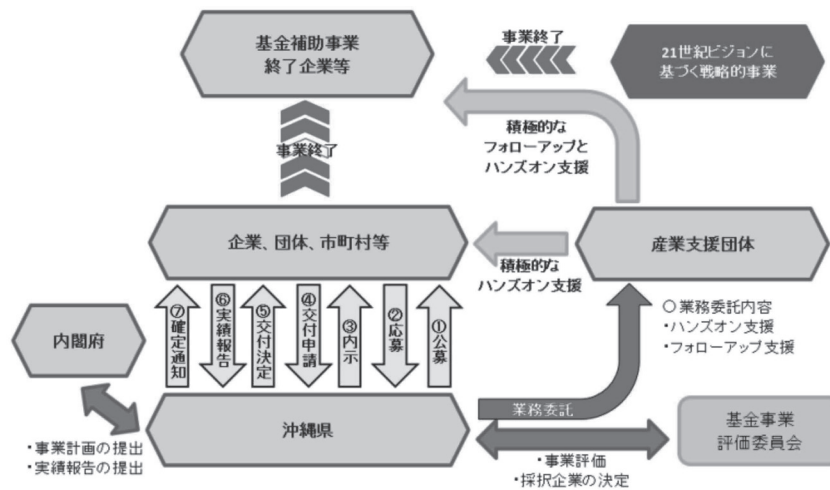
(1) 目的

本県産業の技術革新、高度情報化、国際化等への適切かつ円滑な対応を促進し、もって産業の振興を図る。

(2) 内容

産業振興基金(総額110億円)の運用益を活用し、情報通信産業、臨空臨港型産業等の戦略的産業の育成・支援、新技術・新製品の研究開発、本県経済の発展を支える産業人材の育成にかかる研修等の事業に要する経費を補助する。

<事業スキーム>



(3) 予算執行の仕組み

- ① 予算区分：補助金、委託料
- ② 補助対象：県内企業、産業団体、市町村等
- ③ 補助率：3/4、2/3又は1/2以内（県出資法人は10/10以内）
※補助対象事業の区分ごとに設定

(4) 事業実績

| 項目 | 年度 | 過去3年間 | | | 開始年度からの累計 |
|------------|----|--------|--------|--------|-----------|
| | | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | |
| 補助事業数(件) | | 8 | 7 | 5 | 468 |
| 補助金交付額(千円) | | 59,323 | 48,670 | 32,957 | 6,900,759 |

4. 根拠法令、条例、規則等

地方自治法241条、沖縄県産業振興基金条例

【問い合わせ先】

産業政策課 産業振興企画班

TEL：098-866-2330 FAX：098-866-2440 E-mail：aa055204@pref.okinawa.lg.jp

**将来像
基本施策
施策展開**

**3 「希望と活力にあふれる豊かな島を目指して」
(8) 地域を支える第二次産業と県産品の振興
ア 多様なものづくり産業の振興**

1. 事業名 産学官連携製品開発支援事業 (事業開始：平成24年度)

2. 予算措置状況 令和5年度 47,666千円 (令和4年度 56,377千円)

★沖縄振興特別推進交付金

3. 事業の概要

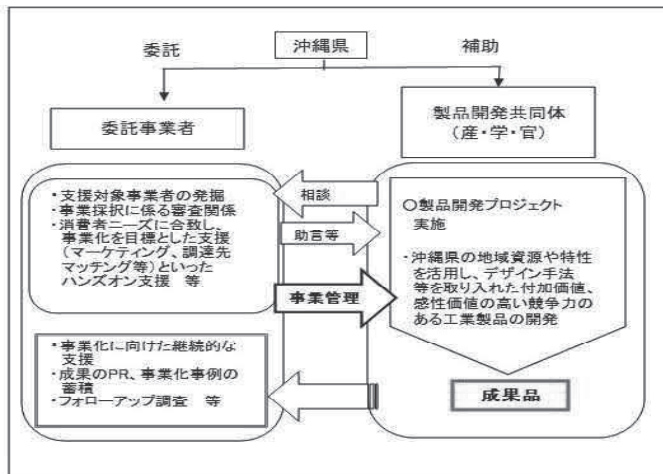
(1) 目的

県内に製造、研究開発の拠点を有する企業を開発主体とする製品開発共同体[産学官連携、産産連携](以下、「共同体」という。)がお互いの有する技術、研究シーズを使用し、本県の地理的優位性や地域資源等の特性を活用した高付加価値な製品を開発することにより、競争力のあるものづくり産業の振興を図る。

(2) 内容

公募・選定した製品開発プロジェクトに対して、研究開発、試作品開発、マーケティング調査等などの製品開発費の助成とPM(プロジェクトマネージャー)によるハンズオン支援を実施する。

<事業スキーム>



(3) 予算執行の仕組み

- ① 予算区分：委託料、補助金
- ② 委託先：(公財) 沖縄県産業振興公社
- ③ 補助内容：製品開発プロジェクトへの助成

(4) 事業実績

令和4年度は3件の製品開発プロジェクトを実施した。

4. 根拠法令、条例、規則等

なし

【問い合わせ先】

ものづくり振興課 製造産業班

TEL：098-866-2337 FAX：098-866-2447 E-mail：aa055301@pref.okinawa.lg.jp

**将来像
基本施策
施策展開**

**3 「希望と活力にあふれる豊かな島を目指して」
(8) 地域を支える第二次産業と県産品の振興
ア 多様なものづくり産業の振興**

1. 事業名 素形材産業振興事業 (事業開始：平成22年度)

2. 予算措置状況 令和5年度 55,670千円 (令和4年度 42,647千円)

3. 事業の概要

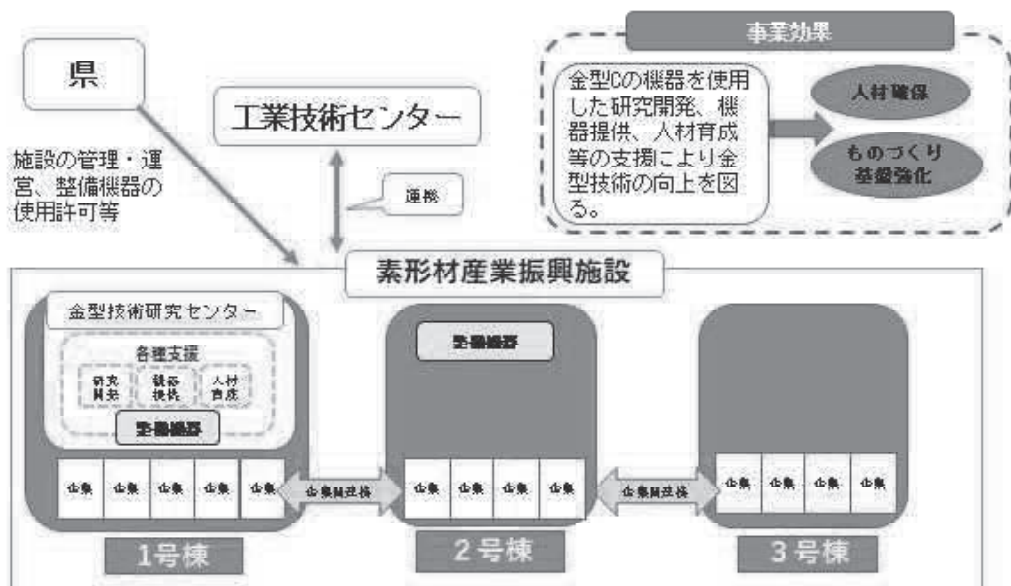
(1) 目的

国内の金型・金属加工及び機械器具製造企業等、ものづくりの基盤となる技術力をもった企業を誘致・集積し、県内ものづくり企業や研究機関との連携を推進することで、県内ものづくり基盤技術の高度化を図ることを目的に整備した素形材産業振興施設(1～3号棟)の管理運営に関する経費。

(2) 内容

素形材産業振興施設にある金型技術研究センターを中心に各種支援(研究開発、人材育成、技術支援、有償での機器提供)を行っている。

<事業スキーム>



(3) 予算執行の仕組み

① 予算区分：需用費、委託料等

(4) 事業実績 令和4年度は全13区画中、13区画に素形材関連企業が入居。金型技術研究センター及び共用スペースに整備した機器の使用は182件(機器提供：51件、人材育成、研究開発：131件)。

4. 根拠法令、条例、規則等

沖縄県国際物流拠点産業集積地域内施設の設置及び管理に関する条例

【問い合わせ先】

ものづくり振興課 製造産業班

TEL：098-866-2337 FAX：098-866-2447 E-mail：aa055301@pref.okinawa.lg.jp

**将来像
基本施策
施策展開**

**3 「希望と活力にあふれる豊かな島」
(8) 地域を支える第2次産業と県産品の振興
ア 多様なものづくり産業の振興**

1. 事業名 **ものづくり生産性向上支援事業**（事業開始：令和2年度）
2. 予算措置状況 令和5年度 40,548千円（令和4年度 47,957千円）
★沖縄振興特別推進交付金

3. 事業の概要

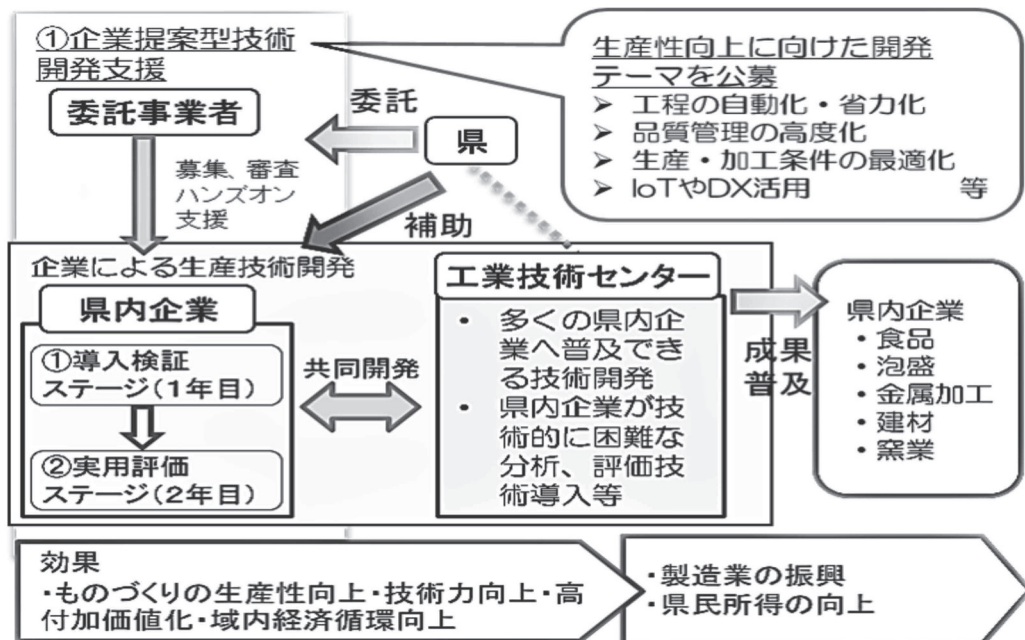
(1) 目的

県内ものづくりの生産性向上を図るため、県内企業の生産技術開発等を支援するとともに、県内製造業へ生産技術等の普及を実施する。

(2) 内容

企業による生産技術開発に対し、補助とハンズオン支援、工業技術センターによる共同開発を行い、成果の普及を実施する。

<事業スキーム>



(3) 予算執行の仕組み

- ①予算区分：旅費、需用費、委託料、負担金、補助及び交付金
②委託先：株式会社沖縄TLO
③補助内容：生産技術開発プロジェクトへの助成

(4) 事業実績

令和4年度は5件の生産技術開発プロジェクトへの支援を実施した。

4. 根拠法令、条例、規則等

なし

【問い合わせ先】

ものづくり振興課 製造産業班

TEL：098-866-2337 FAX：098-866-2447 E-mail：aa055301@pref.okinawa.lg.jp

**将来像
基本施策
施策展開**

**3 「希望と活力にあふれる豊かな島を目指して」
(8) 地域を支える第二次産業と県産品の振興
ア 多様なものづくり産業の振興**

1. 事業名 製造業県内発注促進事業 (事業開始：平成28年度)

2. 予算措置状況 令和5年度 17,729千円 (令和4年度 18,897千円)
★沖縄振興特別推進交付金

3. 事業の概要

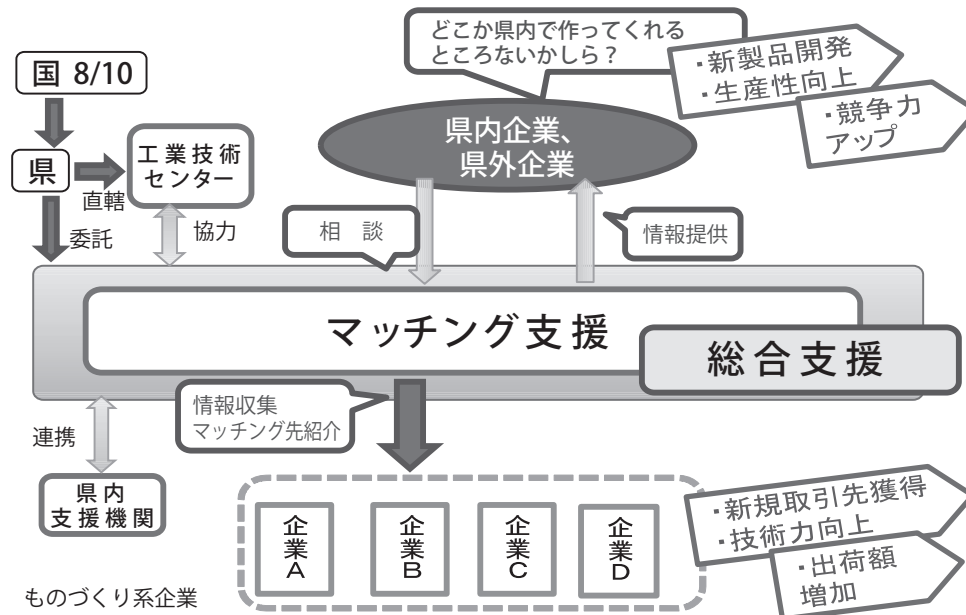
(1) 目的

県内製造業への発注を促進するため、県内製造業の情報収集及びマッチング支援や経営的・技術的な支援を行う。

(2) 内容

県内製造業の企業概要や保有機械設備などの情報収集及びマッチング支援や製造に関する経営的・技術的な総合支援を行う。

<事業スキーム>



(3) 予算執行の仕組み

- ① 予算区分：旅費、委託料
- ② 委託先：(公財) 沖縄県産業振興公社
- ③ 委託内容：マッチング支援業務、総合支援業務

(4) 事業実績 令和4年度は企業巡回を220社実施し、企業のマッチング件数が26件、成約件数が10件であった。

4. 根拠法令、条例、規則等

なし

【問い合わせ先】

ものづくり振興課 製造産業班

TEL：098-866-2337 FAX：098-866-2447 E-mail：aa055301@pref.okinawa.lg.jp

将来像
基本施策
施策展開

3 「希望と活力にあふれる豊かな島」
(8) 地域を支える第2次産業と県産品の振興
ア 多様なものづくり産業の振興

1. 事業名 工業研究費（受託） （事業開始：平成10年度）

2. 予算措置状況 令和5年度 22,530千円 （令和4年度 15,171千円）
（全額特定財源）

3. 事業の概要

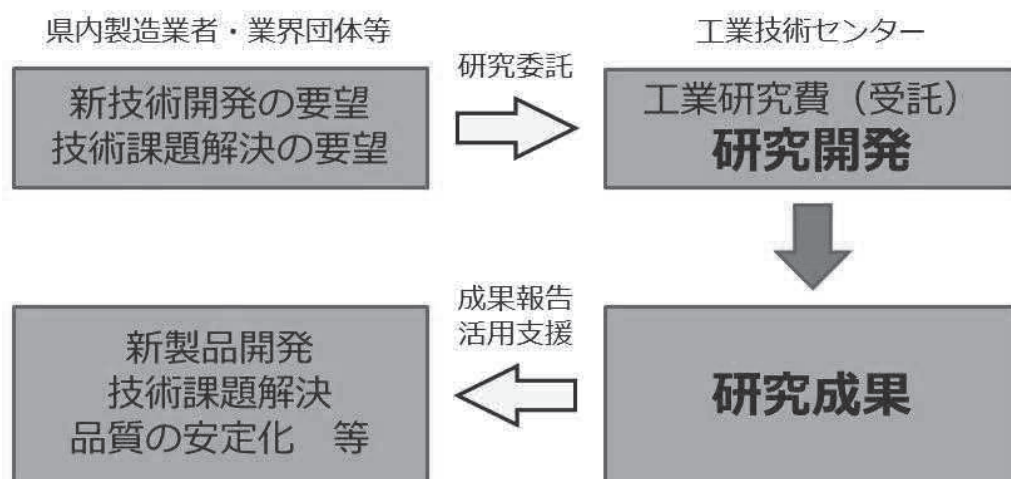
(1) 目的

県内製造業者が自社では実施困難な新製品開発や技術的課題について、工業技術センターが研究を受託して実施しその成果の活用を支援することで、県内製造業者の新規事業創出や生産性向上を図る。

(2) 内容

工業技術センターが企業や関係団体等からの委託による研究を実施し、その研究成果を元に企業の技術課題解決や新製品開発を支援する。

<事業スキーム>



(3) 予算執行の仕組み

- ①予算区分：旅費、需用費、役務費、備品購入費、負担金、補助及び交付金
- ②補助対象：－
- ③補助率：－

(4) 事業実績

酒や食品、プラスチック、機械装置、機能性材料等に関する新製品開発や技術開発に関する研究を、国、関係機関、企業などから毎年数件程度受託実施している。

4. 根拠法令、条例、規則等

沖縄県商工労働部試験研究機関受託研究要綱

【問い合わせ先】

沖縄県工業技術センター

TEL：098-929-0111 FAX：098-929-0115 E-mail：kousi@pref.okinawa.lg.jp

将来像
基本施策
施策展開

3 「希望と活力にあふれる豊かな島」
(8) 地域を支える第2次産業と県産品の振興
ア 多様なものづくり産業の振興

1. 事業名 企業連携共同研究開発支援事業 (事業開始：平成16年度)

2. 予算措置状況 令和5年度 8,070千円 (令和4年度 3,246千円)
(うち特定財源：1,527千円)

3. 事業の概要

(1) 目的

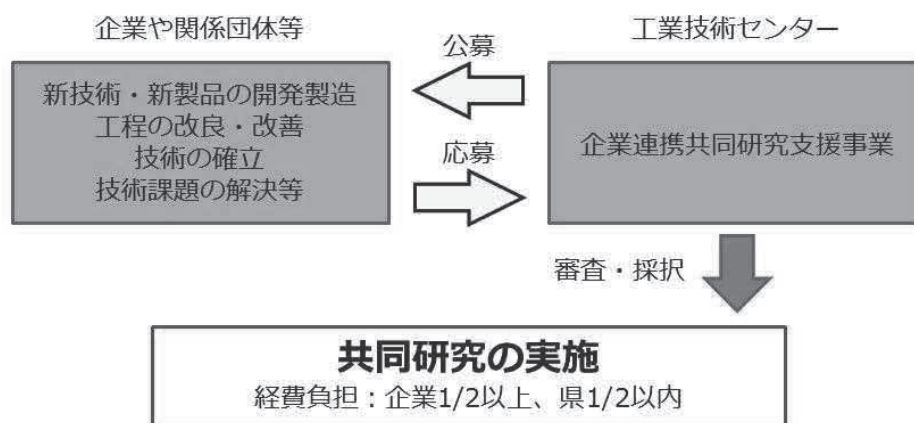
企業単独では困難な新技術・新製品の開発や製造工程の改良・改善技術の確立、技術課題の解決等を目的に工業技術センターと企業が共同で研究開発事業を実施する。

(2) 内容

工業技術センターが課題の公募を実施し、企業や関係団体等から応募された課題の中から共同研究課題の採択課題を決定する。

採択課題について企業と工業技術センターが共同で研究を実施する。
(共同研究の費用は1テーマあたり概ね30～200万円)

<事業スキーム>



(3) 予算執行の仕組み

- ①予算区分：旅費、需用費
- ②補助対象：－
- ③補助率：－

(4) 事業実績

これまで企業の技術力向上や新製品開発等のため、食品加工や健康食品製造、リサイクル製品製造、金属加工等の共同研究を毎年数件程度実施してきている。

4. 根拠法令、条例、規則等

沖縄県商工労働部試験研究機関共同研究要綱

【問い合わせ先】

沖縄県工業技術センター

TEL：098-929-0111 FAX：098-929-0115 E-mail：kousi@pref.okinawa.lg.jp

3 「希望と活力にあふれる豊かな島」
(8) 地域を支える第2次産業と県産品の振興
ア 多様なものづくり産業の振興

1. 事業名 工業研究施設整備費 (事業開始：平成10年度)

2. 予算措置状況 令和5年度 62,646千円 (令和4年度 42,950千円)
(うち特定財源20,938千円)

3. 事業の概要

(1) 目的

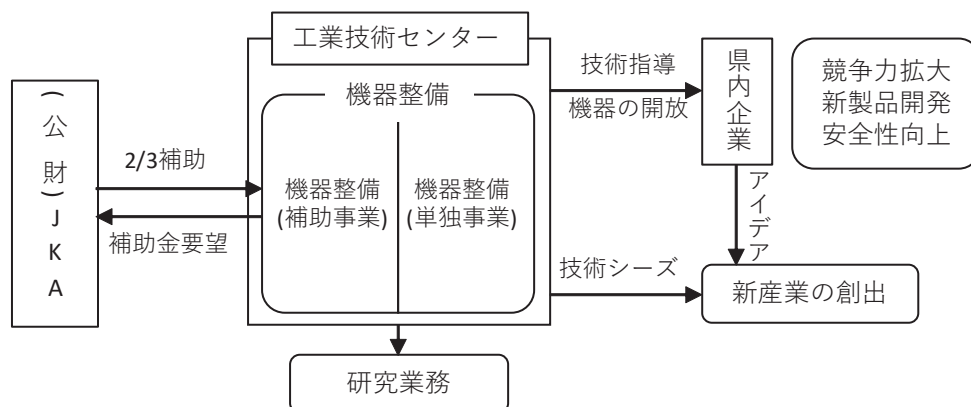
工業技術センターが実施している研究業務や技術支援業務の機能維持・拡充を図るため、県内企業のニーズに応じた新たな研究用機器の整備や老朽化した機器の更新を行う。

また、特に機械金属製造業に係る研究開発や技術支援を行うため、公益財団法人JKAの補助事業を活用した研究機器の整備を行う。

(2) 内容

- ① JKAの補助事業でCAEシステム、デザインシステムを導入する。
- ② 汎用機器を順次修理、更新し、企業支援が十分に行えるよう施設を整備する。

<事業スキーム>



(3) 予算執行の仕組み

- ① 予算区分：需用費、委託料、備品購入費

(4) 事業実績

試料作成装置、非接触温度測定装置、表面形状測定装置、スパイラルプレーター、液体窒素蒸発防止装置ほかの購入、複合サイクル試験機点検整備委託、タンデム四重極型質量分析計ほかの修繕を実施した。

4. 根拠法令、条例、規則等

自転車等機械工業振興事業に関する補助事業の選定の基準及び補助の方法に関する規程

【問い合わせ先】

沖縄県工業技術センター

TEL：098-929-0111 FAX：098-929-0115 E-mail：kousi@pref.okinawa.lg.jp

将来像
基本施策
施策展開

3 「希望と活力にあふれる豊かな島」
(8) 地域を支える第2次産業と県産品の振興
ア 多様なものづくり産業の振興

1. 事業名 先端研究創出・先端技術導入促進事業 (事業開始：平成31年度)

2. 予算措置状況 令和5年度 2,318千円 (令和4年度 1,542千円)

3. 事業の概要

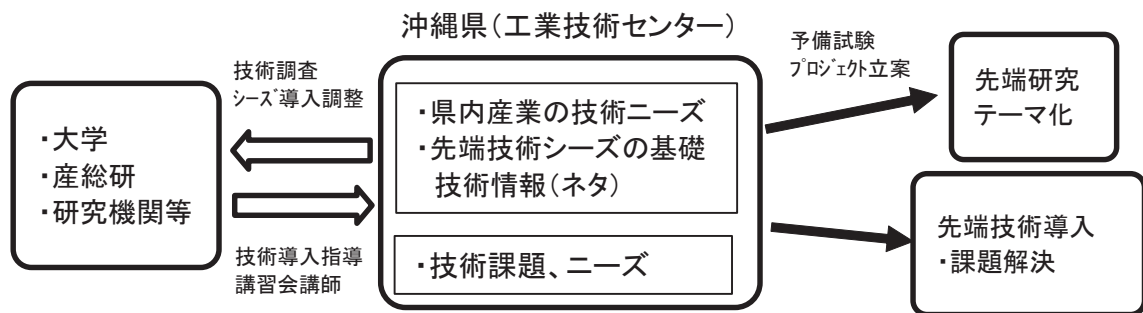
(1) 目的

ものづくり基盤を高度化し、付加価値の高い商品開発やアジアへ展開する新たなものづくり産業の振興を図るため、本事業を通して先端研究テーマの創出や先端技術導入を促進する。

(2) 内容

大学や国立研究開発法人産業技術総合研究所等からの先端研究シーズ導入を目的に技術調査や関連機関との調整、研究者招聘及び予備試験を実施する。

<事業スキーム>



(3) 予算執行の仕組み

- ① 予算区分：報償費、旅費、需用費
- ② 補助対象：－
- ③ 補助率：－

(4) 事業実績

- ・地中熱利用技術導入で、県内企業ニーズとマッチングを行い、県内企業及び国研究機関との共同研究に移行。
- ・皮膚計測機器専門家を招聘し、化粧品製造業に皮膚計測技術のセミナーを開催。
- ・セルロースナノファイバーの製造方法や活用事例の情報収集を行い、国研究機関との共同研究に移行。
- ・生物資源の保健機能評価技術を調査し、技術導入に向けた予備試験を実施するとともに、研究者を招聘して食品業界向け技術セミナーを実施。
- ・電気・電子分野の企業支援のため、EMC（電磁両立性）測定設備や、溶接技術支援のため、溶接ヒューム暴露防止措置の情報収集。

4. 根拠法令、条例、規則等

なし

【問い合わせ先】

沖縄県工業技術センター

TEL：098-929-0111 FAX：098-929-0115 E-mail：kousi@pref.okinawa.lg.jp

**将来像
基本施策
施策展開**

**3 「希望と活力にあふれる豊かな島を目指して」
(8) 地域を支える第2次産業と県産品の振興
ア 多様なものづくり産業の振興**

1. 事業名 **特別高圧受電契約事業者支援事業** (事業開始：令和4年度)
2. 予算措置状況 令和5年度 1,136,608千円 (令和4年度 484,777千円)

3. 事業の概要

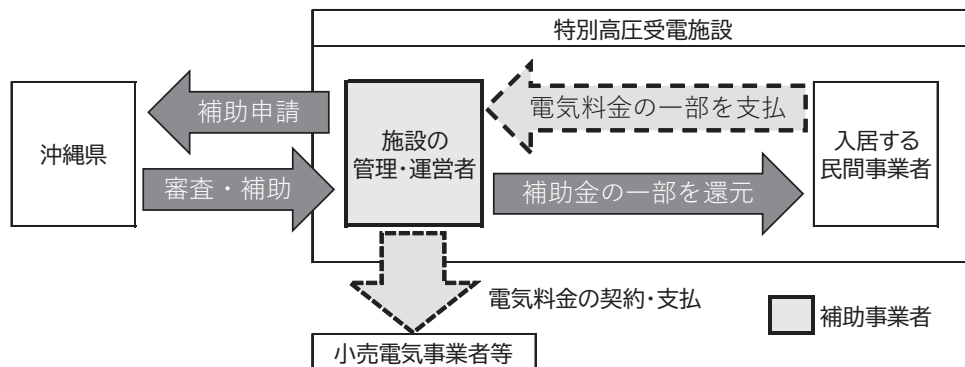
(1) 目的

特別高圧受電契約事業者に対して電気料金の補助を行うことにより、事業者の負担軽減及び県民負担につながる価格転嫁の緩和を図る。

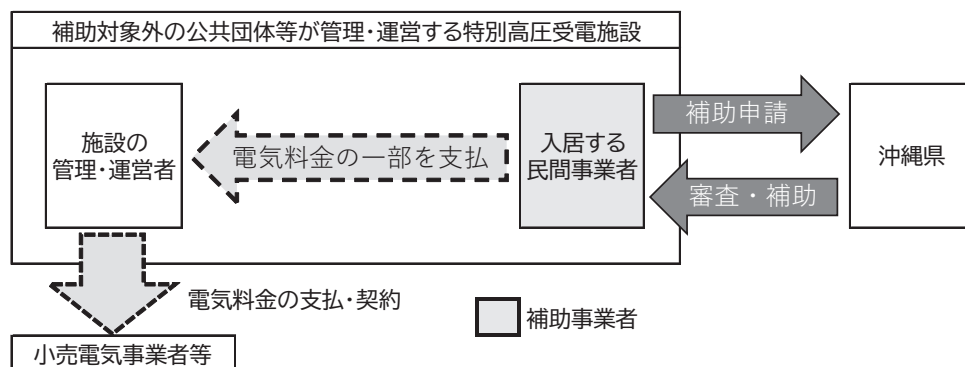
(2) 内容

対象経費：令和5年1月から9月までの電気料金
 支援額：1月～8月：3.5円/kwh 9月：1.8円/kwh
 対象：

- ① 特別高圧受電施設を管理・運営する事業者（国及び地方公共団体、米国駐留軍、発電事業者を除く）



- ② 国及び地方公共団体、米国駐留軍、発電事業者が管理・運営する特別高圧受電施設に入居する民間事業者



(3) 予算執行の仕組み

- ① 予算区分：補助金

4. 根拠法令、条例、規則等

なし

【問い合わせ先】

産業政策課 産業基盤班

TEL：098-866-2330 FAX：098-866-2440 E-mail：aa055204@pref.okinawa.lg.jp

**将来像
基本施策
施策展開**

**3 「希望と活力にあふれる豊かな島を目指して」
(8) 地域を支える第2次産業と県産品の振興
イ 県産品の売上げ拡大促進**

1. 事業名 沖縄まーさむん消費拡大支援事業
(調査分析及びプロモーション) (事業開始：令和4年度)

2. 予算措置状況 令和5年度21,405千円 (令和4年度19,781千円)

3. 事業の概要

(1) 目的

沖縄県のまーさむん（農林水産物及び加工品）の調査分析及びプロモーションを通じて、消費量を拡大し、単価上昇、販売数量の増加、生産者及び事業者の収益力強化に繋げる。

(2) 内容

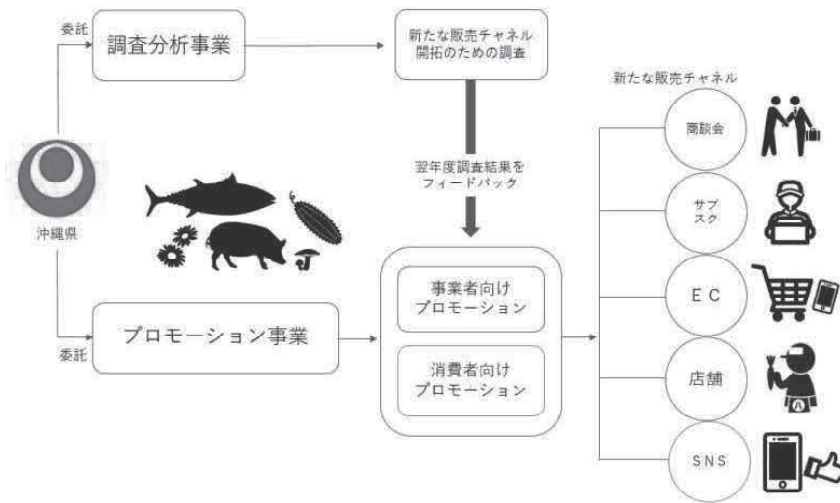
①調査分析：

効果的なプロモーションを実施するための前段として、新たな販売チャネル開拓のための農林水産物の調査分析を実施する。

②プロモーション

加工品を含めた農林水産物の認知度をさらに向上させるため各関係機関や団体、観光分野等と連携し、効果的なプロモーションを行う。

<事業スキーム>



(3) 予算執行の仕組み

①予算区分：委託料、旅費、需用費、役務費、使用料等

②委託先：【調査分析】株式会社マイファーム・株式会社サイクル共同企業体
【プロモーション】沖縄県農業協同組合・株式会社マイファーム共同企業体

③委託内容：調査分析、プロモーション

(4) 事業実績

- ・農林水産物の調査分析を行い、プロモーションのあしがかりとした。
(R4：ソデイカ、ストレリチア、シークワサー、パッションフルーツ、オクラ)
- ・県産農林水産物のプロモーションによる県外及び県内市場における認知度向上

4. 根拠法令、条例、規則等 なし

【問い合わせ先】

マーケティング戦略推進課 マーケティング戦略推進班

TEL：098-894-2030 FAX：098-866-4771 E-mail：aa052302@pref.okinawa.lg.jp

**将来像
基本施策
施策展開**

**3 「希望と活力にあふれる豊かな島を目指して」
(8) 地域を支える第2次産業と県産品の振興
イ 県産品の売上げ拡大促進**

1. 事業名 **産業まつり推進事業費** (事業開始：昭和52年度)

2. 予算措置状況 令和5年度 10,352千円 (令和4年度 9,802千円)

3. 事業の概要

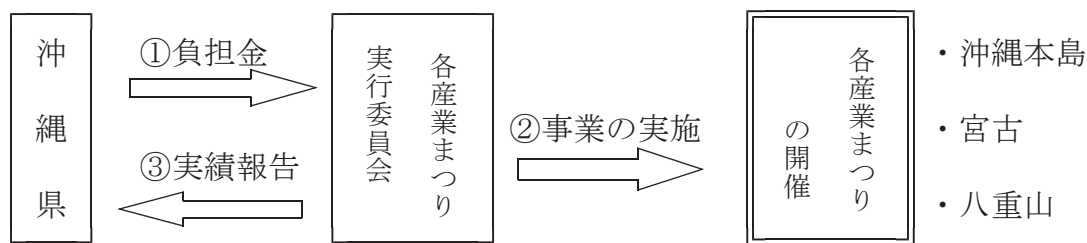
(1) 目的

生産者の生産意欲の向上と消費者の県産品愛用意識の啓発に努め、県産品の品質の向上と需要の拡大を図り、本県産業の振興と雇用の創出に資するため、産業まつり及び県産品奨励運動を実施する。

(2) 内容

- 産業まつり開催経費の支援(負担金)
- 7月の「県産品奨励月間」におけるキャンペーン等各種取り組みの実施。

<事業スキーム>



(3) 予算執行の仕組み

- ①予算区分：負担金
- ②負担先：産業まつり実行委員会（沖縄・宮古・八重山）
- ③負担内容：定額

(4) 事業実績

| 項目 | 年度 | 過去3年間 | | | | | |
|-----------|----|---------|-----|---------|-----|---------|-----|
| | | 令和2年度※1 | | 令和3年度※2 | | 令和4年度※3 | |
| | | 来場者数 | 出展数 | 来場者数 | 出展数 | 来場者数 | 出展数 |
| 沖縄の産業まつり | | 10,814 | 462 | 21,981 | 222 | 239,100 | 319 |
| 宮古の産業まつり | | | | | | 20,034 | 49 |
| 八重山の産業まつり | | | | 3,163 | 23 | 7,000 | 24 |

※1 令和2年度は新型コロナウイルスの影響により、沖縄の産業まつりはメインは、ポータルサイト・オンライン開催。来場者は3つのリアル会場での即売会の入場者数。宮古、八重山は中止

※2 令和3年度は新型コロナウイルスの影響により、沖縄の産業まつりはメインは、ポータルサイト・オンライン開催。来場者は3つのリアル会場での即売会の入場者数。宮古は中止。

※3 令和4年度は感染症対策を行いながらの開催。

4. 根拠法令、条例、規則等

なし

【問い合わせ先】

ものづくり振興課 製造産業班

TEL：098-866-2337 FAX：098-866-2447 E-mail：aa055301@pref.okinawa.lg.jp

**将来像
基本施策
施策展開**

**3 「希望と活力にあふれる豊かな島を目指して」
(8) 地域を支える第2次産業と県産品の振興
イ 県産品の売り上げ拡大促進**

1. 事業名 琉球泡盛新発展戦略事業 (事業開始：令和4年度)

2. 予算措置状況 令和5年度 40,130千円 (令和4年度40,367千円)
★沖縄振興特別推進交付金

3. 事業の概要

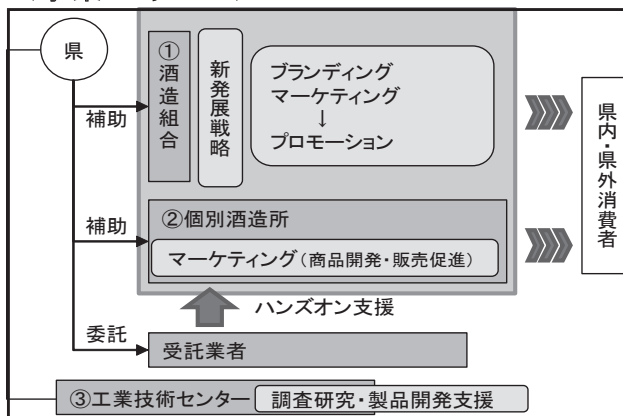
(1) 目的

泡盛を伝統的価値の継承と強みを生かした新たな価値の創造へリブランディングを図り、マーケティング戦略に基づくプロモーションを展開するとともに、消費者嗜好の多様化に対応した酒類の製品開発などを支援する。

(2) 内容

- 新発展戦略事業
- 琉球泡盛マーケティング強化関連事業
- 調査研究事業

<事業スキーム>



(3) 予算執行の仕組み

- ①予算区分：委託料、補助金等
- ②委託先：公募により選定
- ③委託内容：マーケティング支援
- ④補助対象：沖縄県酒造組合が実施するリブランディング事業及び各酒造所が行うマーケティング活動 (補助率9/10 上限375万円 ※各酒造所)

(4) 事業実績

県内外において、酒造組合が実施する泡盛の認知度向上を図るプロモーション等に支援した。また個別酒造所に対して、マーケティング支援(4件)を実施した。

4. 根拠法令、条例、規則等

なし

【問い合わせ先】

ものづくり振興課 製造産業班

TEL：098-866-2337 FAX：098-866-2447 E-mail：aa055301@pref.okinawa.lg.jp

**将来像
基本施策
施策展開**

**3 「希望と活力にあふれる豊かな島」
(8) 地域を支える第2次産業と県産品の振興
イ 県産品の売上げ拡大促進**

1. 事業名 物産振興対策事業（事業開始：昭和55年度）
2. 予算措置状況 令和5年度 13,371千円（令和4年度 13,371千円）

3. 事業の概要

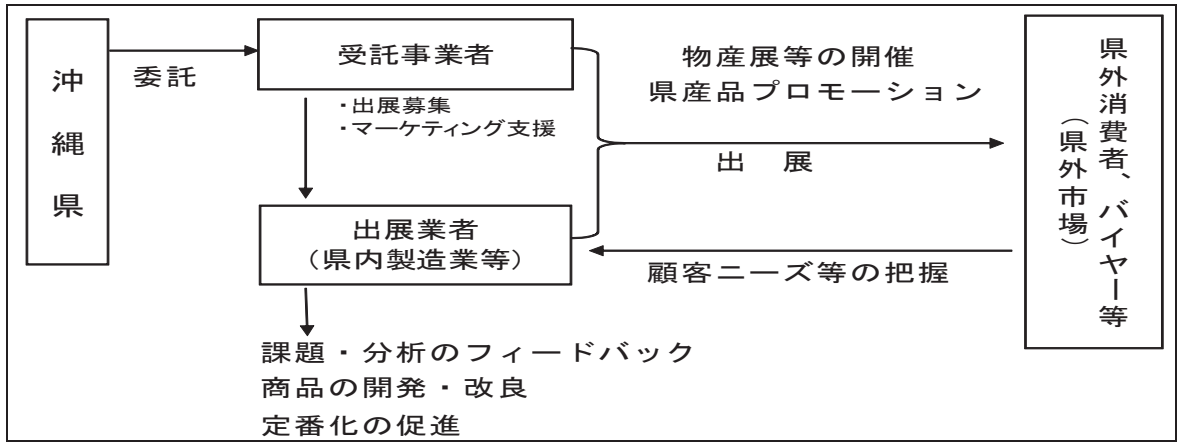
(1) 目的

県外市場における県産品の販路拡大を図り、本県製造業の振興及び経済の活性化に寄与する。

(2) 内容

県外の主要都市を中心とした百貨店における沖縄物産展の開催

<事業スキーム>



(3) 予算執行の仕組み

- ①予算区分：委託料
- ②委託先：株式会社沖縄県物産公社
- ③委託内容：沖縄物産展の開催、県内事業者へのフィードバック

(4) 事業実績

(単位：千円)

| 項目 | 年度 | 過去4年間 | | | |
|------------------|----|------------|------------|------------|------------|
| | | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 |
| 県外移出実績（主要食品メーカー） | | 23,904,695 | 25,744,354 | 25,504,909 | 25,469,560 |

4. 根拠法令、条例、規則等

なし

【問い合わせ先】

マーケティング戦略推進課 マーケティング戦略推進班

TEL：098-894-2030 FAX：098-866-4771 E-mail：aa052302@pref.okinawa.lg.jp

**将来像
基本施策
施策展開**

**3 「希望と活力にあふれる豊かな島を目指して」
(8) 地域を支える第2次産業と県産品の振興
イ 県産品の売上げ拡大促進**

1. 事業名 優良県産品推奨事業 (事業開始：昭和55年度)

2. 予算措置状況 令和5年度 10,910千円 (令和4年度 10,910千円)

3. 事業の概要

(1) 目的

優れた県産品を推奨することにより、県産品の需要の拡大及び品質の向上を図り、販路拡大を促進する。

(2) 内容

選定審査会における厳正な審査を経て選定された優良な県産品を推奨することにより、販路拡大を促進し優良県産品の「稼ぐ力」の向上を図る。

<事業スキーム>



(3) 予算執行の仕組み

- ① 予算区分：委託料
- ② 委託先：株式会社クロックワーク
- ③ 委託内容：上記のとおり

(4) 事業実績

優良県産品推奨状況 (*R3年度より大幅に制度を改正)

| 年度 | 申請数 | 推奨数 | 内訳 | | | 推奨率 |
|-------------------|-------|-------|----|-----|------|-------|
| | | | 一般 | 工業系 | NEXT | |
| 3 | 40 | 24 | 13 | 3 | 8 | 60.0% |
| 4 | 119 | 94 | 86 | 4 | 4 | 78.9% |
| 開始年度から R2までの累計 | 3,522 | 2,500 | | | | 71.0% |

4. 根拠法令、条例、規則等

沖縄県優良県産品推奨規定 (昭和55年告示第506号)

【問い合わせ先】

マーケティング戦略推進課 マーケティング戦略推進班

TEL：098-894-2030 FAX：098-866-4771 E-mail：aa052302@pref.okinawa.lg.jp

**将来像
基本施策
施策展開**

**3 「希望と活力にあふれる豊かな島を目指して」
(8) 地域を支える第2次産業と県産品の振興
イ 県産品の売上げ拡大促進**

1. 事業名 **稼ぐ県産品支援事業**（前身事業：県産品拡大展開総合支援事業）

2. 予算措置状況 令和5年度64,734千円（令和4年度74,857千円）
★沖縄振興特別推進交付金

3. 事業の概要

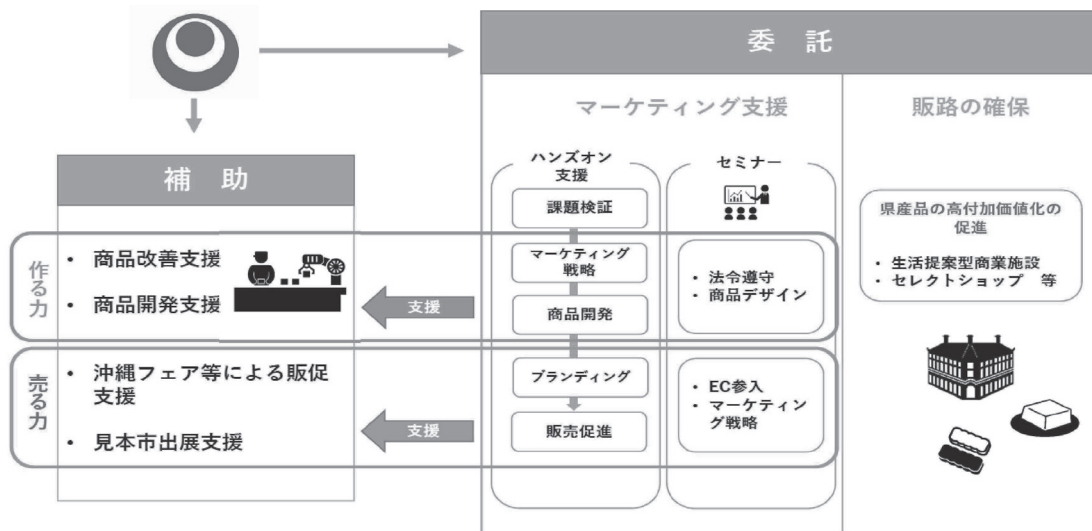
(1) 目的

県産品の県外市場への販路拡大を促進し、本県製造業の振興及び経済の活性化を図る。

(2) 内容

県産品の商品特性の浸透を図るためのプロモーションや、県外定番化のためのマーケティングセミナー、ビジネスマッチングを展開するほか、マーケティング専門アドバイザーによる指導・助言等、県産品の販路拡大に向けた総合的な支援を行う。

〈事業スキーム〉



(3) 予算執行の仕組み

- ①予算区分：委託料、補助金
- ②委託先：リウボウ商事・bluespot共同企業体
公益財団法人沖縄県産業振興公社
- ③委託内容：プロモーション、マーケティングセミナー、専門アドバイザーの設置
- ④補助内容：テスト販売、バイヤー招聘、見本市等出展、情報発信、商品改善等

(4) 事業実績

| | R4年度 | 累計数 |
|-------------|------|-----|
| プロモーション開催回数 | 8 | 8 |
| マーケティング支援件数 | 11 | 11 |
| セミナー開催数 | 4 | 4 |
| 補助支援件数 | 29 | 29 |

4. 根拠法令、条例、規則等
なし

【問い合わせ先】

マーケティング戦略推進課 マーケティング戦略推進班
TEL：098-894-2030 FAX：098-866-4771 E-mail：aa052302@pref.okinawa.lg.jp